



令和7年度
第2回 土佐和紙総合戦略推進会議

高知県工業振興課

R8.3.19

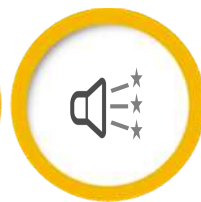
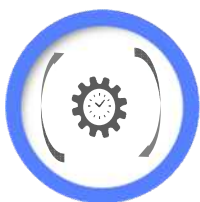
GOAL(KGI)
土佐和紙販売額 R9 6.1億円

※6.1億円（機械すき：5億円、手すき：1.1億円）
※期間：5年間（R5～R9）

基本方針1

基本方針2

基本方針3



【KPI】

土佐楮の
供給量
(=使用量)

30t/年

原料生産持続化
の取り組み件数

5件以上

長期研修
修了生

3名以上

県指定文化財
和紙の技術保持
事業者数

2事業者以上

新商品開発
件数

40件以上

見本市・商談会
参加事業者数

60事業者以上

PR実施
件数

60件以上

KPIの達成状況

| | KPI | 目標値 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 合計 | 達成率 |
|-------|---|---------|-------|-------|------------|----|----|----|-------|
| 基本方針Ⅰ | (1) 土佐楮の供給量 (=使用量) : <u>30t/年以上</u> | 30t/年 | 13.7t | 16.6t | R8に調査 | - | - | - | ≠累計 |
| | (2) 原料生産持続化の取り組み件数 : 累計 <u>5件以上</u> | 累計 5件 | 1 | 1 | 1 | - | - | 3 | 60% |
| 基本方針Ⅱ | (1) 長期研修修了生 : 累計 <u>3名以上</u> ※(数字)は短期研修修了生 | 累計 3名 | (1) | (2) | 3名 (1) | - | - | 3 | 100% |
| | (2) 県指定文化財である和紙の新たな 技術保持事業者数 : 累計 <u>2事業者以上</u> | 累計 2事業者 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | 0% |
| 基本方針Ⅲ | (1) 新商品開発件数 : 累計 <u>40件以上</u> | 累計 40件 | 24 | 5 | 0 支援数 7 | - | - | 29 | 72.5% |
| | (2) 見本市や商談会等への参加事業者数 (販路開拓に繋がるもの) : 累計 <u>60事業者以上</u> | 延べ 60件 | 27 | 20 | 11 | - | - | 58 | 96% |
| | (3) PR実施件数 : 累計 <u>60件以上</u> | 累計 60件 | 20 | 14 | 12 | - | - | 46 | 76% |

※R7年 3月19日時点。



各基本方針毎の活動報告

基本方針Ⅰ 原料づくり

基本方針Ⅰ 原料づくり

| 【指標】 | 計画【P】 | 実施【D】⇒振り返り【C】 |
|-------------------------|--|---|
| <p>(1)土佐楮の供給量(=使用量)</p> | <p>①和紙生産者への調査・提案 [工業振興課] 【4~9月】土佐楮の使用量、在庫量等の聞き取りを行い土佐楮使用実態の把握と分析を行う。 【通年】土佐楮使用に繋がる情報交換、取組の提案を行う。</p> <p>●文化庁補助金の周知・活用の調整 【4~6月】補助金の紹介ができる準備(資料)を行い、事業者への周知を進める。 【6~8月】補助金活用希望者を選定し、文化庁調査官の現地確認の調整を進める。</p> | <p>①和紙生産者への調査・提案 ・生産量調査で和紙生産者へ土佐楮の使用量、在庫量等の聞き取りを実施(4~5月) ⇒8月全体会報告済[工業振興課]</p> <p>●文化庁補助金の周知・活用の調整 [工業振興課・歴史文化財課] ・生産量調査と合わせて、自家栽培を実施する和紙生産者へ紹介を実施。 ・文化庁調査官を繋いで協議実施 ・補助金申請へ ⇒★3月全体会：補助金の申請状況[歴史文化財課]</p> <div style="text-align: right;">  </div> <div style="text-align: right;">  [歴史文化財課] </div> |
| | <p>②楮生産者への調査・提案 【4~12月】県内産楮の生産量、栽培状況等の聞き取りを行い、まとめと分析を行う。</p> | <p>②楮生産者への調査・提案 ・土佐楮の生産量調査_環境農業推進課調査実施 ⇒★3月全体会：調査結果報告[環境農業推進課]</p> |
| <p>(2)原料生産の持続化</p> | <p>①原料利用推進のための支援 【通年】楮生産工程の効率化(機械化)に繋がる情報収集を行い、関係者に共有を行う。 【通年】導入支援策を協議し、検討する。 【通年】土佐楮マークの運用再検討 過去の運用の振り返りと新レギュレーションの検討を行う。</p> | <p>①原料利用推進のための支援 [全員] ・土佐楮マーク_過去のマーク運用の振り返りを実施。 マーク運用は継続の難しさもあることを再認識。 そのため、マーク認定にはこだわらないものの、楮農家へスポットが当たる取り組みを検討する提案がなされた</p> |
| | <p>②作業確保のための支援 【通年】農福連携等、楮生産の作業確保に繋がる情報収集を行い、関係者に共有を行う。 【通年】県内学校へのボランティアの斡旋・紹介を行う。</p> | <p>②作業確保のための支援 [全員] ・伊野商業高校 和紙研究会へボランティア活動の紹介 ⇒紹介は実施。活動は学校側判断</p> <p>・「いこうち!」の活用について ⇒★3月全体会：で黒潮町、上東を愛する会の楮収穫プログラム事例[中山間地域対策課]</p> |

★土佐和紙生産額

単位：千円

| | H29 | H30 | H31 | R 2 | R 3 | R4 | R5 | R6 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 手すき | 91,916 | 105,585 | 113,960 | 91,755 | 83,872 | 81,742 | 84,407 | 81,754 |
| 機械すき | 504,800 | 484,906 | 460,383 | 387,752 | 372,044 | 394,371 | 314,786 | 328,208 |

| | |
|--------|---------|
| R9(目標) | 110,000 |
| | 500,000 |

※一部事業者にて、
昨年度並の生産額を採用

* 手すき生産量：組合員5者でやや減少傾向。一方、1者はコロナ前の水準に回復（増加）。
元々個々の生産量が大きくないため、大幅な数字の動きはないが、合計すると微減という結果。

* 機械すき生産量：売上げ構成比の大きい2者で対前1割程度の増加傾向だったため、合計額も微増。
売上げ増加傾向の事業者の聞き取りでは「（県内外問わず）廃業された会社の注文が流れて来ている」という実感がある様子。



★ (1) 土佐楮の供給量 (使用量)

| | H29 | H30 | H31 | R 2 | R 3 | R4 | R5 | R6 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 手すき | 4.099 | 2.725 | 2.173 | 1.960 | 1.588 | 1.723 | 1.930 | 1.695 |
| 機械すき | 26.330 | 25.274 | 11.277 | 10.383 | 9.149 | 16.596 | 11.723 | 14.894 |
| 合計 | 30.429 | 27.999 | 13.450 | 12.343 | 10.737 | 18.318 | 13.654 | 16.589 |

単位：千円

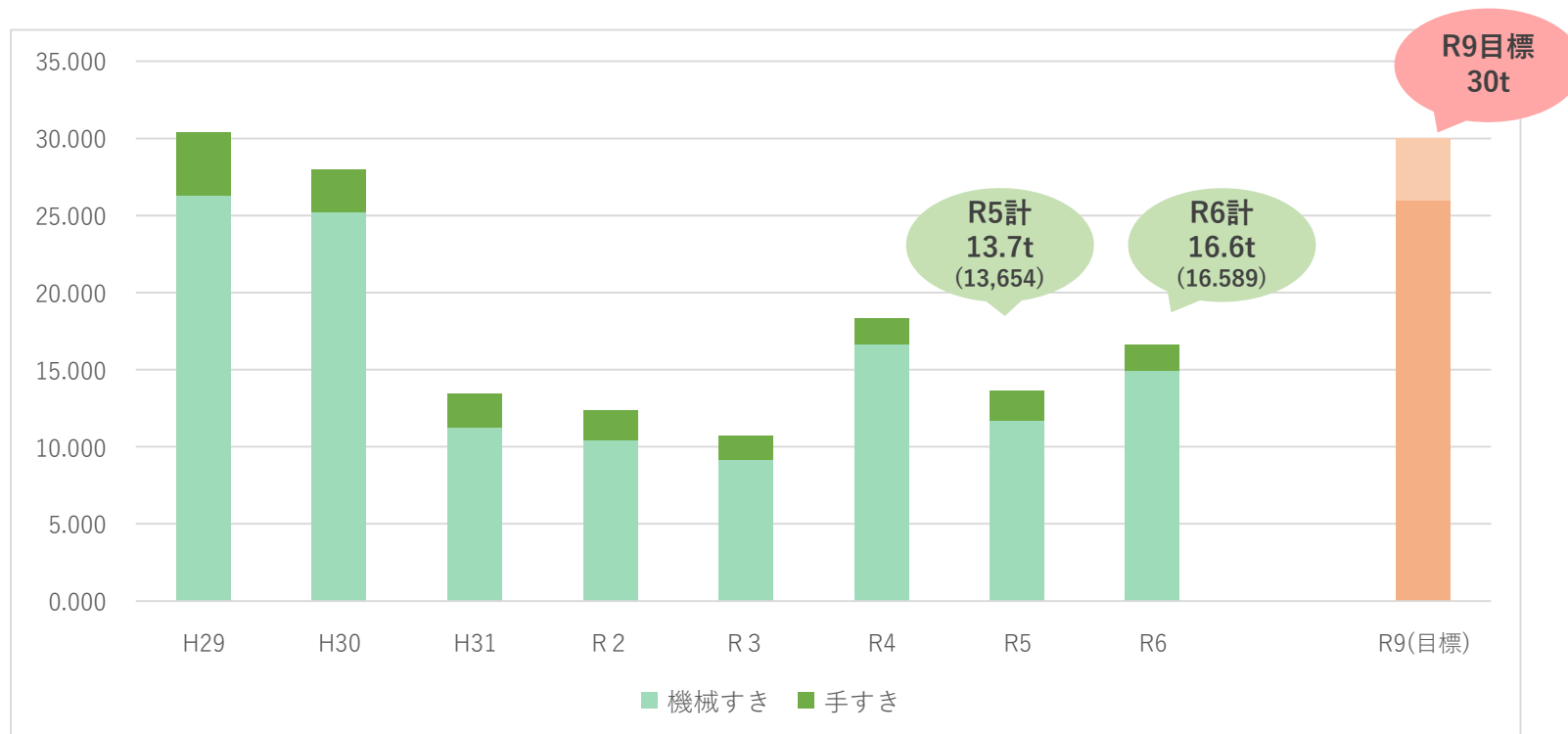
| R9(目標) |
|--------|
| 4.0 |
| 26.0 |
| 30 |

※黒皮換算の数値です

* 手すき 楮使用量：前年度より意識的に使用したという職人もいたが、大きな傾向は変わらず全体ではやや微減。

* 機械すき楮使用量：使用量の多い3社のうち、修復紙の依頼が多かった1社で増加傾向。

また、(土佐楮使用量増との因果関係は限定的だが)、タイ産楮の供給が不安定になってきているため、国内産、中国産、タイ産の使用量内訳(割合)に変化があった事業者もいる。



★ (2) 原料生産持続化の取り組み

■ 「いこうち！」における楮収穫プログラム

「いこうち！」とは：高知県の地域団体の様々な困りごとに全国からお手伝いに関わっていただくことで、地域との交流を作り、支え合うプロジェクト。（高知県移住ポータルサイトで掲載。）
R7年6月からスタート



主催：黒潮町 集落活動センター佐賀北部
日程：2025年12月4～5日
内容：楮の刈取り・収穫

↓プログラム実施の背景↓

黒潮町佐賀北部は、明治時代から楮(こうぞ)の栽培と紙づくりが盛んな地域です。ここでは、江戸時代の手法を受け継ぎ、自然素材だけを使った和紙づくりが今も行われています。昨年は、和紙工房の敷地内で2日間にわたり刈取り・収穫作業を実施し、延べ10名ほどの方にご参加いただきました。さらに、楮の皮をむく「蒸剥ぎ」作業には、7日間で延べ約130名の方にご参加いただきました。こうした伝統をこれからも絶やすことなく受け継いでいくために、多くの方にこの和紙づくりを体験してもらいたいと思い、今回お手伝いの方を募集することとなりました。

https://kochi-iju.jp/event/details_721.html



主催：いの町 上東を愛する会
日程：2026年1月23～25日
内容：楮の蒸し作業・皮はぎ作業

↓プログラム実施の背景↓

かつて、高知県のいの町の吾北地域では、多くの農家で楮(こうぞ)が栽培され、土佐和紙の原料として加工されていました。しかし現在では、楮を扱う農家は数軒のみとなっています。上東を愛する会では、作業ができなくなった方の楮畑をお借りし、手入れや収穫作業を行っています。本プログラムでは、地域住民と一緒に楮の蒸し作業や皮はぎ作業を行うことで、上東地域の暮らしや文化を知っていただき、土佐和紙づくりの魅力を多くの方に伝えたいと考えています。


https://kochi-iju.jp/event/details_860.html

基本方針Ⅱ 担い手づくり

基本方針Ⅱ 担い手づくり

| 【指標】 | 計画【P】 | 実施【D】 ⇒振り返り【C】 |
|-----------------------------------|--|---|
| <p>(1)長期研修 修了生</p> | <p>①研修生の受け入れ環境づくり [工業振興課、土佐市、いの町] 【通年】長期研修受入2件 【4~9月】「短期研修」と「長期研修」の受入れ窓口、ルール作りの検討。</p> | <p>①研修生の受け入れ環境づくり ・長期研修…土佐市 R7.4月~7月で研修実施。 いの町 R7.4~5月で短期研修実施 →7月から長期研修実施中(3月末まで) ⇒★3月全体会：研修実施状況[土佐市、いの町]</p> |
| | <p>②研修生の掘り起こし [工業振興課、土佐市、いの町] 【通年】産地留学参加者の継続フォローの検討</p> | <p>②研修生の掘り起こし [工業振興課、土佐市、いの町] ・R6産地留学参加者より進路相談があり、高知大学田中先生や和紙生産者を繋いだ ⇒★3月全体会：他の問合せ状況[工業振興課]</p> |
| | <p>③用具確保対策 [工業振興課、土佐市、いの町] 【通年】全国の用具職人の研修状況などを用具保存会と再確認、和紙生産者とも情報共有を進める。</p> | <p>③用具確保対策 ・全国の用具職人の状況を確認。新規生産が難しいことから、各職人が保有する箕桁の情報収集が必要という意見が出た ⇒★3月全体会：状況整理[工業振興課]</p> |
| <p>(2)県指定文化財である和紙の新たな技術保持事業者数</p> | <p>①土佐和紙保存会の活動支援 [歴史文化財課] 【通年】重要無形文化財候補紙の技術定義検討、共有。 【通年】研修カリキュラムの作成、共有。 【通年】技術保持研修の実施は紙産業技術センターと調整のうえ、センター内での実施を進める。</p> | <p>①土佐和紙保存会の活動支援 <歴史文化財課_まとめ> ・県指定和紙の研修実施に向けて、土佐和紙保存会及び紙産業技術センターと研修内容について協議。 ⇒★3月全体会：実施報告[歴史文化財課]</p> |

 [工業振興課]

 [歴史文化財課]

★ (1) ①研修生の受入れ環境づくり、②研修生の掘り起こし

■R7年度長期研修生・修了生 紹介



土佐市_後継者育成研修

H.Nさん 20代女性 (Uターン)

- ・ 研修 R6年に短期研修を実施。
R7年4月～7月の4カ月間で長期研修を実施。
- ・ 修了後 ちぎり絵や立体動物の制作など、和紙作家としても創作活動を続けている。
- ・ 研修生コメント (土佐和紙振興会わ紙。HPより引用) これまで和紙で作品制作を行ってきましたが、より深く手漉き和紙を理解したいという思いから、職人の手による指導を直接受けたいと考え、研修を受けました。研修では、和紙づくりの大変さを実感するとともに、和紙を使った商品開発や販売に関するノウハウを学び、実際の制作や販売に活かせる知識を習得することができました。



いの町_後継者育成研修

T.Yさん 30代男性 (Iターン)

- ・ 研修 R7年4月～5月に短期研修を実施。
R7年7月～R8年3月の9カ月間で長期研修を実施中。



土佐市_後継者育成研修

I.Kさん 20代女性 (受入れ生産者義娘)

- ・ 研修 R7年10月～R8年3月の6カ月で長期研修実施中。
研修修了後は、義母と和紙生産を継続の予定。

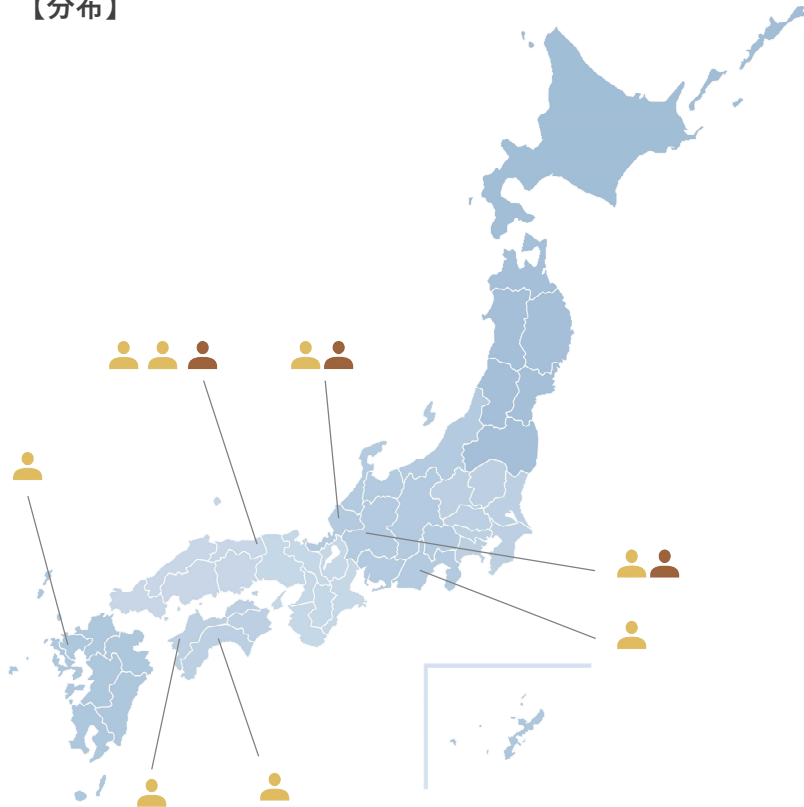
▼土佐和紙振興会 職人研修制度

<https://www.tosawashi.net/%E7%A0%94%E4%BF%AE%E5%88%B6%E5%BA%A6>

★ (1) ③用具確保対策

■用具職人 全国所在情報

【分布】



【現役用具職人】のべ数



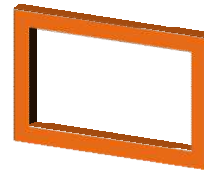
箆編み職人



| | |
|-----|----|
| 静岡県 | 1名 |
| 岐阜県 | 1名 |
| 福井県 | 1名 |
| 鳥取県 | 2名 |
| 愛媛県 | 1名 |
| 高知県 | 1名 |
| 佐賀県 | 1名 |



桁職人



| | |
|-----|----|
| 岐阜県 | 1名 |
| 福井県 | 1名 |
| 鳥取県 | 1名 |

※用具保存研修中 2名





※岐阜の方は予約が埋まっている??
 福井の方は福井式の桁職人??
 (いずれも完全新規制作は難しい。
 中古の桁などを手直しすることが現実的)
 ※高知県のKさんは上記含めていません。

▶PT会で上記状況について協議。


その結果、新規注文での入手困難な状況をふまえ、各工房等で眠っている(現在使われてない)渡桁の数や状態の調査を行う方針となった。
 ⇒R8年度工業振興課実施の生産量調査の際に、各職人から情報収集

基本方針Ⅲ 付加価値づくり

基本方針Ⅲ 付加価値づくり

| 【指標】 | 計画【P】 | 実施【D】 ⇒ 振り返り【C】 |
|-----------------|--|---|
| (1)新商品開発件数 | <p>①新商品開発の支援 [工業振興課] 【4~5月】 R6コンテスト応募アイデアの情報共有 【通年】 実現可能なアイデアの検討や、実現に向けた支援を検討。</p> | <p>①新商品開発の支援 ・ R6産地留学を機に東京の企業とコラボ商品試行中</p>   [工業振興課] |
| | <p>②技術面での支援 [紙産業技術センター] 【通年】 センターの設備やノウハウを活用して商品開発を支援、情報共有。</p> | <p>②技術面での支援 ⇒★3月全体会：状況報告[紙技センター]</p>  [紙技センター] |
| (2)見本市や商談会等への参加 | <p>①国内展開への支援 [全員] 【4~9月】 国内見本市等の情報収集、出展支援策について協議する。 【4~6月】 和紙生産者への日曜市出店を積極的に声がけ(客船来港予定なども考慮)</p> | <p>①国内展開への支援 ・ 日曜市出店済 5者[工業振興課] ・ 土曜夜市への出店支援[歴史文化財課](7月 土佐和紙保存会出店)</p>  [工業振興課] |
| | <p>②海外展開への支援 [全員] 【4~6月】 海外展開について事業者要望ヒアリング</p> | <p>②海外展開への支援 ・ パリショールーム展示事業[産振センター]→11月~1月 ⇒★3月全体会：パリ展示事業報告[産振センター]</p> |

基本方針Ⅲ 付加価値づくり

| 【指標】 | 計画【P】 | 実施【D】 ⇒振り返り【C】 |
|-----------------------|---|--|
| <p>(3)土佐和紙のPR実施件数</p> | <p>①情報発信の強化 [全員] 【通年】 WEB、SNS等での発信を継続し、共有する。 【通年】 関西アンテナショップ「とさとさ」での展示を検討 【通年】 土佐和紙台紙の利用促進 -県庁内で使用される賞状等への土佐和紙利用促進の働きかけ -土佐市、いの町でも役場内での利用促進を検討</p> | <p>①情報発信の強化 ・「とさとさ」ワークショップ開催を支援予定[工業振興課] =周年イベントの開催に併せる予定が実施なし。 (★3月全体会：万博参加報告) ・土佐和紙台紙の利用促進 =県庁各課で使用する賞状等に和紙利用を継続促進中[工業振興課]</p> <p style="text-align: right;"> [工業振興課]</p> |
| | <p>②イベントの開催・参加 [全員] ※トリエンナーレ次回展に向け、土佐和紙販売促進策の準備。(国__伝統産業振支援補助金の活用も調整) 【通年】 商品メニューの造成 【通年】 ECサイトの開設 【通年】 手すき和紙組合HPの更新 【4~8月】 アートワークプロジェクトとの連携 -和紙の提供、イベントへの協力など。</p> | <p>②イベントの開催・参加 ・次回トリエンナーレ展は、土佐和紙振興をテーマに準備中 ⇒★3月全体会：状況報告[工業振興課]</p> <p><一覧(予定含む)> ・土佐和紙マーケット ・紙とあそぼう作品展 ・土曜夜市 ・ものメッセKOCHI2025 ・Art & Craft Journey Fes2025 ・万博 高知の祭典 ⇒★3月全体会：状況報告[工業振興課]</p> <p style="text-align: right;">学生ビジネスアイデアコンテスト 地方創生担当大臣賞受賞「土佐和紙×デジタル」</p> |

★ (2) ②海外展開への支援

■産業振興センター事業



パリ ショールーム展示事業

パリ組マテリアルショールームを活用した販路開拓事業

成約 1件 (内外典具帖紙)

成約見込 2件 (内外典具帖紙)



| 参加した土佐和紙事業者の成果等 | |
|---------------------------|--|
| 内外典具帖紙 : 機械すき和紙 |  <ul style="list-style-type: none"> ・特に典具帖紙への関心が高く、現地版画アーティストからの反応があった。 |
| モリサ : 機械すき和紙 |  <ul style="list-style-type: none"> ・R7での新規成約は無かったが、R6年からの案件が継続しており、現状、参加各社の中では、最もフランス展開が進んでいる。 |

※上記の他、4社出展



[総評]

- ・「製品」ではなく「素材」を求める層に「土佐和紙」は高評価。具体的な案件も土佐和紙に集中。
- ・R8年度～ 欧州展開はパリショールーム展示事業にこだわらず、個社支援を継続していく方向。

★ (3) ② イベントの開催・参加

■ 土佐和紙マーケットの開催

土佐和紙の魅力再発見。
希少な和紙や見本帳と出会う展示販売会
”土佐和紙マーケット”

TosaWashi Market Vol.1.0

高知県手すき和紙協同組合主催

2025
5/3 Sat ~ 5/6 Tue

場所
いの町紙の博物館3階展示場

時間 9:00~17:00 / 入場 紙の博物館入館料にて入場可
※5/6のみ15:00終了 大人 500円
小・中・高生100円

今年で開館40周年を迎えた紙の博物館。
高知県手すき和紙協同組合も、紙の博物館とともに歩み、これまでたくさんの和紙を世に送り出してきました。
その和紙や作品の中には、素晴らしい価値がありながら、今は工房を温めている「隠り出し物」も多くあります。
このたび、それら隠り出し物の中から「過去から受け継ぎ、未来へ新しく盛り出し和紙や作品」を展示、販売する
マーケットを開催します。

プログラム

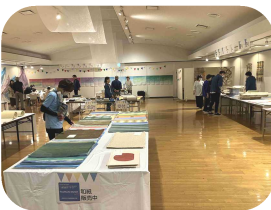
展示販売
製作は35年前!?再現不可能な和紙の
数々を納めた見本帳。
それぞれの職人の個性と技術が詰まった
和紙50種類以上を展示し
所狭しと和紙が並ぶ様は壮観です!

和紙のグラムセレクト
長い歴史の中で作られた和紙の数々から、
盛り出し物を一緒に放出!
グラム単位で量り売りますので、
1枚からでもお買い求めいただけます!

ワークショップ
和紙職人や和紙作家と、即興でアート
作品を作るワークショップも開催。
和紙のアニマル雑貨作り、和紙ランプ
シェード作り、ポストカード製作 他

主 催：高知県手すき和紙協同組合・いの町紙の博物館
後 援：高知新聞社・RKC高知放送・KSSさんさんテレビ・KUTVテレビ高知





”土佐和紙マーケット”
TosaWashi Market Vol.2.0

土佐和紙の魅力再発見。
希少な和紙との出会い、
和紙アートの制作体験が楽しめる展示販売会。

土佐和紙振興会和紙。主催

2026
5/3 Sun ~ 5/4 Mon

場所
いの町紙の博物館

時間 5/3 9:00~17:00 / ワークショップ、和紙販売会への入場無料
5/4 9:00~15:00 (博物館の展示をご覧の場合は入館料が必要です)

昨年好評を博した、土佐和紙マーケットの第2弾!
”土佐和紙職人による和紙や和紙作品の販売会”
”和紙作家によるワークショップ” を今年も開催します!
職人の技術が詰まった「アンティーク和紙」や「思いがけない逸品」の和紙に出会えるかも。
ご家族連れでもお気軽にお立ち寄りください!

プログラム

和紙の販売会
土佐和紙職人の手で1枚1枚丁寧に漉かれた
和紙や作家とコラボした和紙作品などを所
狭しと並べます。
好評のグラム単位の量り売りも実施!
少量からでもお買い求めいただけます。

◎紙の博物館1階ショップ特設コーナー
(ショップ奥)

ワークショップ
和紙作家と一緒に和紙雑貨とアートづく
りを体験できます。
参加作家：笑猫さつ子、mailto、
ヒガジモリナオ

◎紙の博物館1階エントランス

主 催：土佐和紙振興会和紙。いの町紙の博物館
後 援：高知新聞社・RKC高知放送・KSSさんさんテレビ・KUTVテレビ高知
高知県手すき和紙協同組合




■ 企画・開催
手すき和紙協同組合実行委員会

※工業振興課は打合せに参加、広報などを実施。

■ 当日運営
＜展示販売コーナー＞
・各自が持ち寄った和紙、和紙加工品を陳列して販売
(キャプション設置、商品名と簡単な用途等を説明)
・季刊和紙、土佐和紙大鑑(見本帳)は限定価格で販売

＜ワークショップコーナー＞
・委員会と親交のある作家などが協力し、左記スケジュールにて開催

＜グラムセレクト(量り売り)＞
・各自が3万円相当分、和紙を持ち寄り(サイズや厚みなど自由)
・10円/1gで設定。最低g(基本料金)は20g

＜会計方法＞
・タブレットにてPOSレジアプリで管理。

＜実績＞
総売上 383,760円
ワークショップ 40組

来場者には反応が良かったが、紙の博物館3階だと来場数は少なめだった(1階エントランスでもワークショップがあったため、1階だけ回る方が多かった)

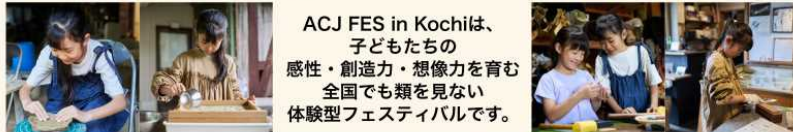
▶R8年度
・5/3、4
紙博1階ロビー&売店奥(伊藤神谷コーナー)にて、第2弾開催。
3月現在準備中。

★ (3) ② イベントの開催・参加

■ ART & CRAFT JOURNEY FES2025 8/22~24

ART & CRAFT JOURNEY FES 2025
 ~伝統とアートの旅に出かけよう!~

8/22(金) 開催時間 10:00~17:30
 8/23(土) 開催場所 高知城歴史博物館
 8/24(日) 参加対象:小学生、中学生



ACJ FES in Kochiは、子どもたちの感性・創造力・想像力を育む全国でも類を見ない体験型フェスティバルです。

ART JOURNEY

開こう。新しいアートの扉。

ACJ x [Artists]

01 Kensuke Takahashi (高橋憲助)

02 Tadaomi Shibuya (渋谷忠臣)

ART PROJECT 01

土佐和紙の大キャンパスを舞台に繰り広げる特大アートプロジェクト



ART PROJECT 02

土佐漆喰に君とアーティストが命を吹き込む壁面アートプロジェクト



CRAFT JOURNEY

体験を、学びに。作品を、思い出に。

ACJ x [Artisans]

01. Shinichiro Tani 02. Rogier Uitenboogaart
 03. Hiroshi Kajihara 04. Yoshikazu Okabayashi

01 土佐の陶器にふれる! 尾戸焼 陶芸体験
 02 和紙職人からまなぶ! 土佐和紙 手漉き体験
 03 鍛冶屋の技を伝授! 土佐打刃物 研ぎ体験
 04 革の匠とつくる! レザークラフト 体験

※保護者の皆さまへ: QRコードから詳細をご覧ください。

ART JOURNEY 抽選予約申込サイト



CRAFT JOURNEY 先行予約サイト



巡回展示@高知龍馬空港の様子

【概要】

・世界的アーティストや県内で活躍する伝統工芸の職人とともに、子どもたちがアート制作や伝統工芸にふれられる、特別なイベント。

・メインプログラムのART JOURNEYの巨大キャンパスは土佐和紙で制作。参加した子どもたちに土佐和紙に絵を描く体験を楽しんでもらいました。
https://www.youtube.com/watch?v=uYN0fAp12_o

・完成したアート作品は、県内各地を巡回展示しています。
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000004.000165343.html>

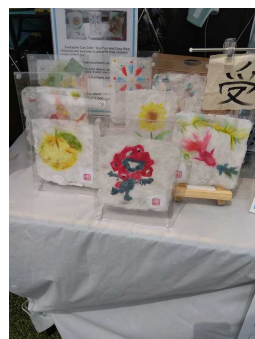
▶R8年度

・国民文化祭期間に合わせ、工業振興課 共催で実施予定。コンテンツには土佐和紙の利用を提案するなど、土佐和紙をはじめとした伝統工芸を総合的にPRできる場として検討を進める。

【主催】 株式会社 Gradation Design / ART & CRAFT JOURNEY FES プロジェクトチーム
 【後援】 高知県 / 高知県教育委員会 / 高知県観光局 / 高知新聞社 / RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ
 【特別協賛】 株式会社 三谷組 / 高知県競馬組合
 【協賛】 株式会社 ケーアイテクノ / 株式会社 相模 / 株式会社 第一コンサルタンツ / 株式会社 富士 / 株式会社 みんふる / 高知法人生活舎 森木病院
 【物品協賛】 株式会社 角コーポレーション / 勤昇紙業印刷株式会社 / 有限会社 西内石工業所
 お問い合わせ先: info@artcraftjourney.jp
 ※当日の観覧やアーティストはやむを得ない事項により変更となる場合がございます。フェスの体験価値に変わりはありません。ご理解いただけますと幸いです。
 このチラシはご家庭で保護者の方にお渡しください。

★ (3) ② イベントの開催・参加

■ 関西万博WORLD YOSAKOI DAYへの参加



【概要】

- ・日時：R7年 8月22日(金)～23日(土)
- ・場所：大阪・関西万博 EXPOアリーナ「Matsuri」
- ・出店内容
"紙漉き・ちぎり絵の体験ができる土佐和紙ワークショップ"
"土佐和紙作品の展示・商品の販売"

・ワークショップ工程

- ① 楮の説明 ⇒ ② 和紙漉き体験 ⇒ ③ ちぎり絵製作

・ワークショップ参加者数

- 1日目 64名
2日目 82名 計146名

【出展者コメント】

- ・老若男女問わず様々な方に、和紙について興味を持っていただき、和紙漉き・ちぎり絵の体験をしていただけた。放送局の方などにも複数回に渡って取材に来ていただき、今回の参加は土佐和紙をPRしていく上で大きな役割を果たせたと思う。
- ・放送局の方などにも複数回に渡って取材に来ていただき、会場に来ていない方々にも注目してもらえる機会となった。

▶ R8年度～

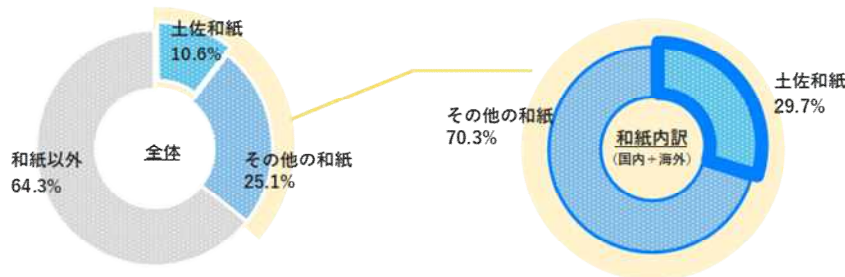
- ・大規模イベントにおける伝統工芸のワークショップでは、今後も土佐和紙の出店機会を積極的に確保。
- R8年度は、台湾での高知県文化祭で体験プログラム実施予定。

(3) ② イベントの開催・参加

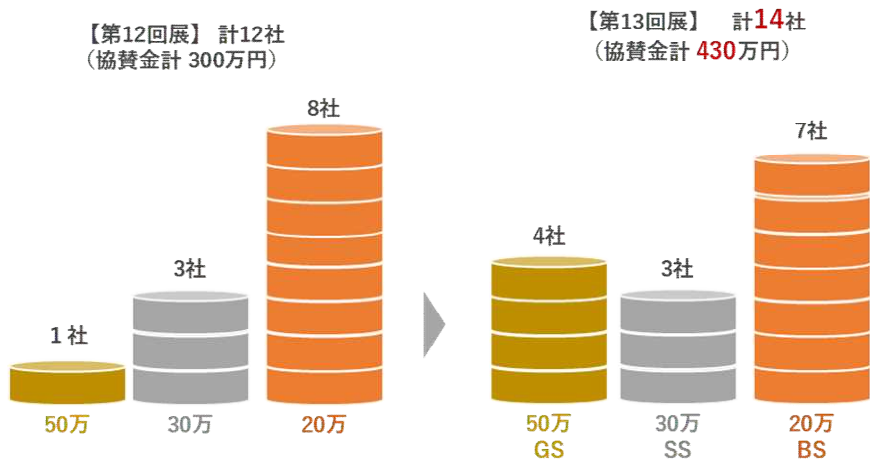
■ トリエンナーレ第13回展に向けた準備等

【トリエンナーレにおける土佐和紙の振興ポイント】

- ✓ 土佐和紙の作品利用率向上
- ✓ 土佐和紙の販売促進
- ✓ 広報__土佐和紙と関連した情報発信など
- ✓ 会場の設営、装飾等で土佐和紙の活用



【協賛状況】



土佐和紙

土佐和紙を知る

「土佐和紙」の産地である高知県は、播磨県（越前和紙）と岐阜県（美濃和紙）に並び、日本三大和紙産地と称されます。その歴史は千年を誇ると言われて、平安時代（927年）の書物「延喜式」に、和紙の主要産地国として土佐の名が登場するのが現存する最古の記録とされています。長い歴史の中で、土佐和紙の発展を支えてきたのは土佐の自然と先人の知恵。土佐の山々で育つ檜などの原料、仁徳川や四万十川などの清流が水で生み出された和紙は、その繊細の質感や丈夫さで国内外から高い評価を受けています。また、土佐の先人が考案した紙漉き用具や技術は、江戸時代後期から明治にかけて日本各地の紙業発展に貢献してきました。1976年、土佐和紙は国の伝統的工芸品に指定。現在も、文化財の修復、アート作品など様々な形で土佐和紙はその魅力を誇っています。

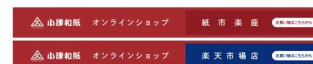


版画作品用の土佐和紙をお探しの方へ

こちらのサイトよりお問い合わせいただけます。

いの町紙の博物館 ONLINE SHOP

県界内は、こちらの店舗でも土佐和紙のお取り扱いがございます。オンライン販売も行っています。



土佐和紙の制作・体験はこちらから

いの町紙の博物館 (美大市場) Q RAUD

応募者向けWebページ

https://kamihaku.com/triennial

★番外編



土佐和紙をテーマにした政策アイデアで 大学生チームが最高賞の「地方創生担当大臣賞」を受賞！

■地方創生アイデアコンテストについて

- ・地域経済分析システム「RESAS」等のデータを活用し、地域課題の分析を踏まえた地域の未来をよりよくする政策アイデアをを表彰するコンテスト。
- ・主催/内閣府地方創生推進室 共催/経済産業省
- ・2025開催で応募された政策アイデア：1,053件

■県との関わり

- ※昨夏、大学生チームが来庁され、工業振興課と歴史文化財課で対応（現状や課題に対する助言を実施）
- 大学生チームは提案内容をブラッシュアップし、コンテストに応募。
- ⇒大学生以上一般の部で四国経済産業局長賞を受賞
- ⇒全国から集まった最終審査にて地方創生担当大臣賞（最優秀賞）を受賞。



■政策アイデアのポイント

①土佐和紙データベース構築事業

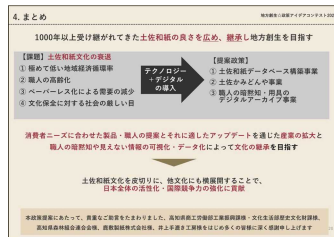
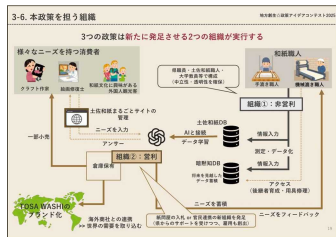
- ・原料産地・製法・工程・製品仕様、職人の経歴や技術を体系的にデータ化。
- ・技術継承や製品の再現可能性を高め、土佐和紙の多様性を整理し保全につなげる。

②土佐かみどんや事業

- ・データベースを活用、AIが消費者ニーズに合った製品・職人・体験を提案するプラットフォームを構築。
- ・ニーズ情報を蓄積し、職人の製品開発や販路拡大に生かし、産業拡大を図る。

③暗黙知・用具のデジタルアーカイブ事業

- ・主要用具の3Dスキャン、職人動作のモーションキャプチャ、思考の可視化によって技術の再現性を確保。
- ・若手育成を効率化し、土佐和紙文化の長期的な保全基盤をつくる。



▶ 県外の大学生が土佐和紙に関心を持ち、土佐和紙の将来を考えてくれた事例。ニュース等でも取り上げられ、土佐和紙PRにも繋がった。

<https://contest.resas-portal.go.jp/>

R8年度取り組みの意見交換

【R7年度_Topics】

| 方針 | 【指標】 | 計画【P】 | 実施【D】 ⇒ 振り返り【C】 |
|-------|----------------------------|---------------------------------------|--|
| 基本方針Ⅰ | (1)土佐楮の供給量(=使用量) | ①和紙生産者への調査提案 ②楮生産者への調査提案 | ①・生産量調査実施[工業振興課] ・文化庁補助金の活用拡大[歴史文化財課]  ②・土佐楮の生産量調査[環境農業推進課] |
| | (2)原料生産の持続化 | ①原料利用推進のための支援 ②作業確保のための支援 | ①・「いこうち!」で楮作業のプログラムが実施[中山間地域対策課] |
| 基本方針Ⅱ | (1)長期研修修了生 | ①研修生受け入れ環境づくり ②研修生掘り起こし ③用具確保対策 | ①・長期研修実績：土佐市2件、いの町1件(親類縁者以外の長期研修は初) [土佐市、いの町] |
| | (2)県指定文化財である和紙の新たな技術保持事業者数 | ①土佐和紙保存会の活動支援 | ①・県指定和紙の研修[歴史文化財課] |
| 基本方針Ⅲ | (1)新商品開発件数 | ①新商品開発支援 ②技術面での支援 | ①・R6年度委託事業をきっかけにした企業との連携[工業振興課] ②・紙技センター支援実施中[紙技センター]  |
| | (2)見本市や商談会等への参加 | ①国内展開への支援 ②海外展開への支援 | ①・日曜市出店 和紙生産者参加最多[工業振興課] ②・パリ組展示事業 [産振センター] |
| | (3)土佐和紙のPR実施件数 | ①情報発信の強化 ②イベントの開催・参加 | ②・土佐和紙マーケット ・Art & Craft Journey Fes2025 ・万博 高知の祭典 ・ものメッセKOCHI2025 [全委員] |

<その他>
学生ビジネスアイデアコンテスト
地方創生担当大臣賞受賞「土佐和紙×デジタル」

【R8施策案(要協議)】

| R8施策案【A】 | |
|----------|---|
| 基本方針Ⅰ | ①生産量調査継続[工業振興課] ②土佐楮の生産量調査[環境農業推進課] |
| | ①KochiSDGsの取得活用を提案[工業振興課] ②「いこうち!」活用継続[中山間地域対策課] ★伝産普及促進補助金[工業振興課] |
| 基本方針Ⅱ | ①紙の博物館の活用[いの町] ③活用可能な道具の情報収集(生産量調査) [工業振興課] ★後継者育成補助金改正[工業振興課] ★伝産設備投資支援補助金 [工業振興課] |
| | ①県指定和紙の研修継続[歴史文化財課] |
| 基本方針Ⅲ | ①商品メニュー化の支援[工業振興課・紙技センター] ★伝産設備投資支援補助金 [工業振興課] |
| | ①日曜市出店等継続[工業振興課] ②・トリエンナーレ展での連携 ・国文祭 Art & Craft Journey Fes2026共催 ・土佐和紙マーケット開催支援 ・台南総爺文化祭の開幕プログラムへの参加など ★伝産普及促進補助金[工業振興課] |

★(1)②原料生産の持続化



KOCHISDGsマークの取得と活用

✓どんな制度

- ・SDGsの達成に向けた取り組みを行っている県内事業者について、県が登録する制度
- ・573者（令和7年2月21日時点）登録済

✓登録メリット

- ・県から登録証が付与され、名刺等でオリジナルロゴマークを使用できる。（ピンバッジ、ポスター等も付与）
- ・県のホームページ等で、登録企業の「取り組み内容」を紹介される。
- ・職域販売サイト「クローズドマーケット」の利用ができる。

✓対象

- ・県内に本店又は営業所等を有し、県内において事業活動を行う法人、団体、個人事業主

✓要件

- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の取り組み・目標が設定されていること
- ・SDGs達成に向け、取り組んでいる具体的な内容が示されていること（登録後に取り組む内容も含む）

✓登録期間

- ・登録日より3年間（登録翌年から1年ごとに進捗報告が必要）
- ・3年間が経過する前の更新により、延長が可能

✓申請費用

- ・無料

★(1)②原料生産の持続化

KOCHISDGsマーク登録の流れ



様式1～3の提出が必要です。
様式2に、具体的に取り組むことを記載します。

<様式1> 申請書 (Web入力)

(様式第1号) こうちSDGs推進企業登録申請書

【企業・団体名等の基本情報】

| | |
|-----------------------|--|
| 企業・団体名等【公開】 | |
| 企業・団体名等(フリガナ) | |
| 企業・団体名等の種別【公開】 | |
| 代表者氏名 | |
| 代表者氏名(フリガナ) | |
| 主な業務・取組【公開】 | |
| 郵便番号 | |
| 住所【公開】 | |
| 所在地【公開】 | |
| 電話番号 | |
| 資本金 | |
| 設立年 | |
| 従業員・団体員等の数 | |
| ホームページ(SNSでも可)【公開】 | |
| ポータルサイトに掲載するメイン画像【公開】 | |
| ロゴマークなど【公開】 | |

※【公開】と記載がある箇所は、登録後にこうちSDGs推進企業ポータルサイトへ掲載します。

【担当者情報】

| | |
|----------------|--|
| 担当者氏名 | |
| 担当者氏名(フリガナ) | |
| 担当者の所属 | |
| 担当者の役職 | |
| 担当者の勤務先住所 | |
| 担当者の勤務先郵便番号 | |
| 担当者の勤務先連絡電話番号 | |
| 担当者の勤務先メールアドレス | |

【利用規約】

- 登録情報について、県がHPで公表することに同意します。
- 県税等の滞納はありません。
- 高知県県力団排除条例(平成22年高知県条例第36号)第2条第1号に規定する県力団、県力団員、県力団関係関係者ではありません。
- その他、公序良俗に反する行為及び重大な法令違反はありません。

<様式2> 宣言書抜粋(Web入力)

(様式第2号) SDGs 達成に向けた宣言書

企業・団体等名称 株式会社〇〇工業 高知支店

当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等【公開】

弊社の経営理念である「すべての人々が幸せを感じられる社会の実現」は、SDGsの達成と目的を同じくするものであり、社員一人ひとりがそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

SDGsの17の目標【公開】

SDGsの17の目標のうち自社の取り組み内容に当てはまるものを選択してください。
【複数選択可】

| 達成目標 | SDGs 達成に向けた重点的な取組【公開】 | 2030年に向けた目標【公開】 | 重点的な取組及び指標の進捗状況(登録年月日)(〇:中程度の目標) | チェックリストの関連する番号【公開】 |
|------|------------------------|--------------------------------|--|--------------------|
| 15 | 製造工程において排出されるCO2排出量を削減 | CO2排出量の50%削減(2021: A1-2030: ●) | 各部署で年1回CO2排出量を測定、HPで公表 CO2排出量: %削減(2021-2022) | 15 |
| 7 | 女性管理職比率を引上げ | CO2排出量の50%削減(2021: A1-2030: ●) | 各部署で年1回CO2排出量を測定、HPで公表 CO2排出量: %削減(2021-2022) | 7 |
| 17 | 地元産の木材を活用した製品開発 | CO2排出量の50%削減(2021: A1-2030: ●) | 各部署で年1回CO2排出量を測定、HPで公表 CO2排出量: %削減(2021-2022) | 17 34 |

<様式3> 具体的な取組のチェックリスト

| No. | SDGsの観点で、各等・社会から期待される具体的な取組 | 達成目標 | SDGsの17の目標(1-17) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|------|------------------|---|---|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 1 | 【環境の保護】 「燃費、省電、節水」の取組、資源化による廃棄物の削減等積極的取組を実施。資源のリサイクルも図っている。 | ● | | | | 4.4 | 5.1 | 5.2 | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 |
| 2 | 【気候変動対策】 「カーボン・フットプリント」の削減の取組、エネルギー管理・削減体制を整備している。 | ● | | | | 5.1 | 5.2 | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 | 5.18 |
| 3 | 【気候変動対策】 気候変動に脆弱な地域、小国・発展途上の国が気候変動の増幅等を防ぐ取組に参加している。 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 【気候変動対策】 気候変動に脆弱な地域、小国・発展途上の国が気候変動の増幅等を防ぐ取組に参加している。 | ● | | | | 4.4 | 5.1 | 5.2 | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 |
| 5 | 【労働環境の改善】 職場での労働環境の改善、安全で健全な労働環境の確保、取組している。 | ● | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 【水資源の確保】 労働者の心身の健康を維持するための取組を実施している。 | ● | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 【エネルギーの確保】 エネルギーの確保、水資源、節水、省電等、省エネの取組を実施、省エネの取組、省エネの取組を実施している。 | ● | | | | 5.1 | 5.2 | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 | 5.18 |
| 8 | 【人材育成】 職員の能力開発、教育訓練の機会を確保、取組している。 | ● | | | | 4 | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 | 5.18 | 5.19 |
| 9 | 【公正な取引】 取引先との取引に際して、同一労働同一賃金の取組に取組んでいる。 | ● | | | | 5.5 | 5.6 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.10 | 5.11 | 5.12 | 5.13 | 5.14 | 5.15 | 5.16 | 5.17 | 5.18 | 5.19 | 5.20 |
| 10 | 【労働環境の改善】 労働者の心身の健康を維持するための取組を実施している。 | ● | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 【気候変動対策】 気候変動に脆弱な地域、小国・発展途上の国が気候変動の増幅等を防ぐ取組に参加している。 | ● | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 【資源の確保】 労働者の心身の健康を維持するための取組を実施している。 | ● | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |

★(1)②原料生産の持続化

KOCHISDGsマーク 意義



< 様式 2 > の記載例

| | あてはまる3側面 | SDGs 達成に向けた重点的な取組【公開】 | 2030 年に向けた指標【公開】 | 重点的な取組及び指標の進捗状況 <登録年月日> 〇〇年〇月〇日 | チェックリストの関連する番号【公開】 |
|---------|----------|-----------------------|---|--|--|
| 宣言内容(1) | 環境経済社会 | 地元原料を守るための取組 | ボランティア参加件数 (2026: 2件→2030: 5件) |   | <取得によるメリット> ✓好循環が生まれることが期待できる →SDGsと関連づけた活動として、団体の取り組みをPRしやすくなるSDGsの方針に沿って消費者へ「土佐楮の利用」を提案することができる。 →企業や団体からプロジェクトのオファーがくる可能性が生まれる。和紙を学ぶ人にも選ばれる産地にもなる ※繋がりのある楮農家等をHPで紹介することで、楮生産者へスポットがあたる。 →ビジネスチャンスや新しい取組みに繋がっていく ▶KOCHISDGsは登録することがゴールではなく、宣言した内容に基づき、どう取組に繋げるかが大切。KOCHISDGs登録を行い、好循環を生むのは如何でしょうか？ |
| 宣言内容(2) | 環境経済社会 | 地元原料の活用を進める | 土佐楮を使用した商品の売上げ (2026年30万円→2030: 70万円) |   | |
| 宣言内容(3) | 環境経済社会 | 後継者の育成 | 研修参加者 (2023-2026年: 計2人 2027-2030年: 計3人) |   | |
| 宣言内容(4) | 環境経済社会 | | | | |

★(3)②土佐和紙のPR

トリエンナーレ_ロードマップと土佐和紙 

The 13th
2026

— 第13回展 —

【概要】

形式：作品応募型
 申込：Googleフォーム
 審査：作品現物審査

【ポイント】

- ・申込方法の更新（応募受付の精度向上）
- ・土佐和紙を全面に出したPR・開催

【おおまかな内容】

※トリエンナーレ応募者向け特設ページ等で、土佐和紙の紹介および購入サイトへの誘導などを図る。
 ※トリエンナーレ開催に向けて、土佐和紙を全面に出した広報、土佐和紙を設えた会場設営などを行う。
 ※応募者や来場者に土佐和紙の制作ができる施設や工房を紹介。入賞者には特典として、本格的な土佐和紙制作の機会を提供し、産地との交流を促す。

【補助金申請内容(R8年度)】

- ・展覧会の魅力向上に関する費用

The 14th
2029

— 第14回展Plan —

【概要】

形式：作品応募型（+アーティストインレジデンス）
 申込：専用フォーム構築
 審査：画像審査

【ポイント】

- ・申込方法の刷新（応募者の負担軽減、審査の円滑化）
- ・新しい賞を検討し、展覧会の形式もアレンジする

【おおまかな内容】

※土佐和紙職人協力の下、1週間程度の研修プログラムの実施を検討。
※プログラムを通じ、土佐和紙の製法や産地の歴史や特徴などについて学ぶ。
※プログラム参加者には証明書を発行し、その証明書で新しい賞へエントリーが可能となる仕組み。

【補助金申請_予定内容(R10年度)】

- ・滞在プログラムの実施関連費用（受入れ先和紙生産者へ補助等）
- ・専用フォーム構築費用

★(3)②土佐和紙のPR

和紙データシート



第14回展での検討の1つ。
プリントデータシート提出者を対象とした賞の創設。

※トリエンナーレ展に限らず、和紙のトレーサビリティを
高める点で、参考にしてもらうのは如何でしょうか。

DONATION PRINT DATA (2025 Advance Program E)

ARTIST NAME:

DATE:

| | | | |
|---|---|-------------------------------------|-----------------------|
| Print title (作品名) | | | |
| Date of creation (制作年月) | 2024 ⁵ | Place of creation (print) (制作場所) | MI-LAB Echizen Studio |
| Printed by (刷った人) | <input type="checkbox"/> Artist self-print (アーティストプリント) <input type="checkbox"/> Printer (刷り師/出版社名) Name: | | |
| Type of edition (エディション) | <input type="checkbox"/> Artist proof (アーティストプルーフ) Number of edition (AP 摺りのエディション番号): <input type="checkbox"/> Trial Proof (試し摺りプルーフ) Number of edition (TP 摺りのエディション番号): <input type="checkbox"/> Edition (出版エディション) Number of edition (エディション数): <input type="checkbox"/> Others (その他) Mono print ¹ : Collage Mono-type ² : | | |
| Paper size (版画紙サイズ) | Height (縦サイズ): | Width (横サイズ): | |
| Image size (イメージサイズ) | Height (縦サイズ): | Width (横サイズ): | |
| Number of blocks (版数) | | | |
| Number of Colors (色数) | | | |
| Type of pigment Name of maker (絵の具の種類、メーカー) | <input type="checkbox"/> Transparency water ink (透明水彩) <input type="checkbox"/> Gouache (不透明水彩) <input type="checkbox"/> Oil ink(油性) <input type="checkbox"/> Other (その他) | | |
| Number of Passes (摺度数) | | | |
| Type of paper (紙の種類) | | | |
| Name of paper maker (紙の名前/メーカー) | | | |
| Ref. Note: (メモ) | * Note of vertical direction for abstract image.抽象の場合、作品の天地 * Special instruction for conservation/exhibition 展示、保管の指示など <input type="checkbox"/> All of the printing blocks plates have been effaced. | | |

越前アーティストインレジデンス
プリントデータシートSAMPLE⇒

Artist _____ Printer (if different from Artist) _____
 Date 2024⁵ _____ Date _____

★R8年度の補助金について

【R7年度】

【R8年度】

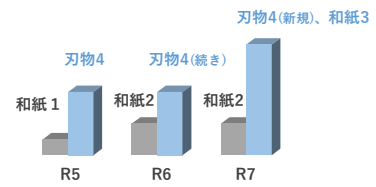
後継者育成に関する内容以外での
支援メニューは無し。

後継者育成補助金

| | | |
|------|---------------------------|---------------------------------|
| メニュー | 短期研修 (指導者謝金、道具代他) 5日~3月未満 | ▶終了 |
| | 長期研修 | 環境整備 県2/3 上限20万 (県+市町村30万) ♥♠ |
| | ・3月~2年 ・月20日以上 | 研修生補助 県2/3 上限10万円 (県+市町村15万) ♥♠ |
| | | 受入生産者補助 県上限10万 (県+市町村12.5万) ♠ |
| | 学校運営補助 県1/3 | ♥ |
| | 販路開拓 県2/3 (県+市町村 50万) | ▶終了 |

補助先 県 → 市町村 → 刃物組合(生産団体) & 伝産事業者(個々)

直近3年間の実績 (R5~R7)



▶新規

▶新規 高知県伝統的工芸品産業等設備投資支援事業費補助金

| | | |
|------|----------|-------------------------|
| メニュー | 伝統産業振興事業 | 上限500万(下限30万円) (補助率2/3) |
|------|----------|-------------------------|

補助先 県 → ※伝産事業者

概要 ※独立開業や事業拡大、生産性の維持等を目的に、設備の新規導入や機能改善を伴う一定規模以上の改修を補助。現状維持のメンテナンスや消耗品購入は対象外。



▶新規

▶新規 高知県伝統産業等体験事業推進補助金

| | | |
|------|------------|-----------------------------|
| メニュー | 伝統産業体験推進事業 | 県内外のワークショップ等 上限50万 (補助率2/3) |
|------|------------|-----------------------------|

補助先 県 → ※生産団体
手漉き和紙組合(土佐和紙振興会)、刃物組合、硯組合、伝承工芸組合、珊瑚組合

概要 ※"体験"や"実演"を通じた魅力発信を目的に、ワークショップや体験イベント等の開催を支援。物販だけのイベントは対象外。



▶更新

▶大幅改定 高知県伝統的工芸品産業等後継者育成対策事業費補助金

メニュー 学校形式運営事業 鍛冶屋創生塾専用メニュー。
名称を変えるのみで、補助率や補助先(香美市)は従来どおり

| メニュー | 【県】 | | 【市町村】 | |
|------|---------------------------------|-------------------------|---------------|-----------------------|
| | 技能習得事業 New ・3月~1年 ・月10日以上 | 環境整備 上限20万 | 環境整備 10万(1/3) | 研修生補助 日額5000円 上限10万/月 |
| | 講師補助 日額6000円 上限12万/月 | 講師補助 日額3,000円 上限各市町村で設定 | | |

概要 ・期間 min10日/月~・3ヶ月~12ヶ月⇒最低でも30日/3ヶ月
・日額を導入し、研修実績に応じて補助額する仕組みに。

補助先 県 → ※生産団体 or 伝産事業者 市町村 → ※生産団体 or 伝産事業者

・団体&個々の工房からも申請可
⇒ただし、個々の工房からの申請は、生産団体から意見書を必須とする

★R8年度の取り組み方向性について 一まとめ

| R8施策 案 | | |
|--------|----------------------------|--|
| 基本方針Ⅰ | (1)土佐楮の供給量(=使用量) | ①生産量調査継続[工業振興課] ②土佐楮の生産量調査[環境農業推進課] |
| | (2)原料生産の持続化 | ①KochiSDGsの取得活用を提案[工業振興課] ②「いこうち!」活用継続[中山間地域対策課] |
| 基本方針Ⅱ | (1)長期研修修了生 | ①紙の博物館の活用[いの町] ③活用可能な道具の情報収集[工業振興課] |
| | (2)県指定文化財である和紙の新たな技術保持事業者数 | ①県指定和紙の研修継続[歴史文化財課] |
| 基本方針Ⅲ | (1)新商品開発件数 | ①商品メニュー化の支援[工業振興課] |
| | (2)見本市や商談会等への参加 | ①日曜日出店等継続[工業振興課] |
| | (3)土佐和紙のPR実施件数 | ②・トリエンナーレ展での連携 ・国文祭 Art & Craft Journey Fes2026共催 ・土佐和紙マーケット開催支援 ・台南総爺文化祭の開幕プログラムへの参加など |

KochiSDGsの取得活用を検討



○想定：生産団体へKochiSDGs取得の提案と、その運用案作成を支援

紙の博物館活用



○想定：紙の博物館実演場を研修指導や、研修修了生の作業場所として活用を検討。いの町紙の博物館、生産団体と具体的な運用方法を検討し、試行。

商品メニュー化の支援

○想定：新商品の開発と並行して、定番メニュー化を支援する。
メニュー化した商品は、生産団体で継続的に生産・販売する。

トリエンナーレ展での連携



○想定：トリエンナーレを契機に版画作家との交流機会を創出
R8第13回展だけでなく、第14回展に向けて産地として作家との交流増を図り、版画和紙の需要獲得等も狙う。

令和7年度
第2回 土佐和紙総合戦略推進会議 は以上です。

